## (9) 日本国特許庁(JP)

#### @ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62 - 119072

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

43公開 昭和62年(1987)5月30日

B 41 J 15/16 23/192 B 65 H G 06 K 15/16

2107-2C -6758-3F 7208-5B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

印刷装置 64発明の名称

> 20特 願 昭60-259366

願 昭60(1985)11月19日 22出

Sel. 部 79発 明 者

明宏 昭徳

川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内

川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内

鎌  $\blacksquare$ 79発 明 者 富士通株式会社 勿出 顖 人

川崎市中原区上小田中1015番地

邳代 理 人 弁理士 山谷 皓榮

1. 発明の名称 印刷装置

2. 特許請求の範囲

記録媒体に印刷を行う印刷機構と、

該印刷機構の上部で駆動指令に従って該記録媒 体を搬送する搬送手段と、

該印刷機構の下部で該記録媒体に張力を付与す る張力付与手段と、

該搬送手段の送り最を検出する検出手段と、

該搬送手段に駆動指令が与えられない状態で該 検出手段の出力に基いて該張力付与手段を駆動す る張力制御手段とを有し、

該駆動指令によって該搬送手段が該記録媒体を 搬送していない状態において該記録媒体に張力を 付与することを

特徴とする印刷装置。

3. 発明の詳細な説明

(目次)

概要

産業上の利用分野

従来の技術

発明が解決しようとする問題点

問題点を解決するための手段 (第1図)

作用

実施例

(第2図) (a) 第1の実施例の説明

(b) 第2の実施例の説明 (第3図)

(c) 第3の実施例の説明 (第4図)

発明の効果

### 〔概要〕

印刷機構の上部に設けた搬送手段によって記録 媒体を搬送する印刷装置において、印刷機構の下 部に設けられた張力付与手段を搬送手段の非制御 中に記録媒体が移動されたことを検出して動作さ せるようにすることによって、搬送手段の非制御 中は記録媒体に張力を付与するようにしたもので

ある。

#### (産業上の利用分野)

本発明は、印刷機構の上部に設けた搬送手段によって記録媒体を搬送する印刷装置に関し、特に 搬送手段の非制御中に外力によって記録媒体が動 かされても、記録媒体に適切な張力を付与するこ とのできる印刷装置に関する。

ラインプリンタ等の印刷装置は広く出力装置と して利用されており、印刷装置には記録媒体であ る用紙送り機構が設けられている。

#### 〔従来の技術〕

このような印刷装置において、従来第6図に示す如く用紙PPを上部のトラクタ3によって下部のホッパ5から印刷ヘッド1とプラテン2との間を通し上方へ送る形式のものがあり、この形式の印刷装置では、大量の用紙PPをホッパ5にセットするのが容易であり、広く高速印刷できるラインプリンタに用いられている。又、この印刷装置で

タ 3 の軸にノブ 3 1 が設けられ、使用者がノブ 3 1 を回転してトラクタ 3 を動作させて用紙 P P を手動によって送ることが行われている。

このようにトラクタ3がモータ30によって駆動されていない状態で外力によって用紙PPが送られると、用紙PPのたるみが生じることがある。

即ち、第7図に示す如く、ノブ31を反時計方向に回転してトラクタ3によって用紙PPを逆転送りさせると、前述の張力付与機構4を支点として用紙PPがたるんでしまう。

同様に、ノブ31を時計方向に回転してトラクタ3によって用紙PPを正転送りさせると、その回転力によっては、用紙PPがたるむおそれがある。

このような用紙PPの手動位置合わせのため、 外力を付与するど、用紙のたるみが生じ、従来の 構成ではこれを除去できず、印刷の乱れ(印刷ム ラ、重ね印刷)が生じるという問題があった。

本発明は、搬送手段の非制御中に外力によって 記録媒体が送られてたるみが生じてもこれを吸収 は、上部にのみトラクタ3を設け、用紙 P P をホッパ5から引き上げるようにし、印刷ヘッド1の 下部に別途トラクタを設けなくても済むようにし、 用紙セットの簡略化と構成の簡素化を図っている。

一方、トラクタ 3 は駆動源であるモータ 3 0 によって駆動されて、用紙PPを引き上げて搬送することから、用紙PPの搬送に伴い用紙PPが印刷へッド1とプラテン 2 間でバタつくおそれがある。これによって印刷品質が劣化することから、印刷へッド1の下部に張力付与機構 4 を設け、例えば押圧ローラ 4 1 とフリクションローラ 4 0 とで用紙PPをはさみ込むようにはて用紙PPのバタつきをおさえるようにしている。

従って、 機送中には用紙 P P は印刷ヘッド 1 と プラテン 2 間を所定の張力が付与された状態で通 過し、印刷の乱れが生じない。

(発明が解決しようとする問題点)

一方、用紙PPの位置合わせ等のため、トラク

することのできる印刷装置を提供することを目的 とする。

(問題点を解決するための手段)

第1図は本発明の原理説明図である。

図中、第6図で示したものと同一のものは同一の記号で示してあり、32は検出手段であり、送りモータ30の送り量を検出するものであり、例えばロータリーエンコーダで構成されるもの、42は張力付与モータであり、ローラ40を張力付与方向に駆動するもの、6は張力制御部であり、送りモータ30の駆動指令PFがオフの状態で検出手段32の出力によって張力付与機構4を駆動するものである。

従って、張力制御部6は搬送手段であるトラクタ3と送りモータ30が駆動指令PFによって搬送動作を行っていない非制御中に、送りモータ30、即ちトラクタ3の送りを監視して張力付与機構4を張力付与方向に駆動制御するようにしている。

(作用)

本発明では、駆動指令PFによって搬送手段(トラクタ3)が搬送制御されていない状態において張力制御部6が検出手段32の出力を監視し、 搬送手段が外力によって動かされた時に張力付与 機構4を張力付与方向に駆動するようにしている。

従って、外力によって搬送手段が動かされ、用 紙送りが行われると、検出手段32の出力からこれを検出し、用紙のたるみを除去すべく張力付与 機構4を張力付与方向に駆動し、手動位置合わせ 等を行っても用紙に適切な張力を与えることがで きる。

### (実施例)

(a) 第1の実施例の説明

第2図は本発明の第1の実施例の構成図である。 図中、第1図及び第6図で示したものと同一のものは同一の記号で示してあり、7はコントローラであり、用紙送り制御のため、送りモータ30の

駆動して用紙PPを搬送せしめるとともに、送り モータ30の軸に直結したエンコーダ32の位置 パルスPSを監視し、送りモータ30を位置フィ ードバック制御する。

この時、張力付与機構 4 では、押圧ローラ 4 1 とローラ 4 0 とが用紙 P P に適切な摩擦力を与えることによって、用紙 P P の搬送負荷となり、用紙 P P は適切な張力を持って搬送される。

一方、コントローラ 7 が駆動指令 P F の出力を 止め、送りモータ 3 0 を停止させると、トラクタ 3 も停止し、用紙 P P の搬送が停止する。コント ローラ 7 はこの非制御中は非駆動信号 N O T P F をオンとする。

このため、張力制御部6のアンドゲート60が開く。

この状態で使用者がノブ31によってトラクタ 3を駆動すると、用紙PPが送られるとともに、 送りモータ30も回転し、これによってエンコー ダ32から位置パルスPSが出力される。この位 置パルスPSは非駆動信号NOTPFによって開 次に、第2図構成の動作について説明する。

用紙 P P の 服送中は、非駆動信号 N O T P F は オフとなっており、張力制御部 6 は動作しない。 コントローラ 7 は送りモータ 3 0 に駆動指令 P F を与え、送りモータ 3 0 を回転させトラクタ 3 を

かれているアンドゲート60を介してフリップフロップ61をセットする。フリップフロップ61のセットによって、フリップフロップ61のセット出力がオンとなり駆動信号がドライバ回路63に与えられ、張力付与モータ42を回転させて、ローラ40を図の矢印方向の張力付与方向に回転させる。これによって用紙PPは図の下方へ送られる。

一方、フリップフロップ61のセット出力により、タイマ62は時間計測を開始し、予め定めた一定時間計測すると、フリップフロップ61をリセットし、セット出力をオフとする。これによってドライバ回路63に与えられている駆動信号がオフとなり張力付与モータ42の駆動を停止する。

この実施例では、送りモータ30の非制御中に 用紙PPが外力で送られると、エンコーダ32の 出力によってタイマ62で定まる一定時間張力付 与モータ42を駆動して、用紙PPに張力を与え るようにしている。

従って、外力による用紙送り量にかかわらずー

定時間用紙 P P に張力が付与され、且つ外力による用紙送り方向は正転、逆転を問わず用紙 P P に張力が付与されるが、張力制御部 6 の構成は極めて簡単なもので済む。

(b) 第2の実施例の説明

デテクト回路 6 7 の零検出出力をフリップフロップ 6 1 のリセット端子へ与えて、フリップフロップ 6 1 をリセットするものである。

8 は印刷制御部であり、印刷ヘッド1の印刷動作を制御するもの、80はバッファであり、印刷制御部8からの1行分の印刷データ(パターン)を保持するもの、81は印刷ドライバであり、バッファ80の内容に応じて印刷ヘッド1を駆動するものである。

この実施例では、用紙位置調整のため、手動で ノブ31を回転し、用紙PPを送った送り量分張 力付与機構4を駆動するようにしている。

以下、第3図の実施例構成の動作について説明 する。

第2図の実施例と同様、コントローラ 7 からの 非駆動信号NOTPFがオンとなるとアンドゲート 6 0 が開く。この状態でノブ 3 1 によってトラクタ 3 が駆動されると、送りモータ 3 0 も回転し、エンコーダ 3 2 から位置パルスPSが出力され、アンドゲート 6 0 を介してフリップフロップ 6 1

をセットする。

このため、駆動信号がドライバ回路 6 3 に与えられ、張力付与モータ 4 2 を駆動し、ローラ 4 0 を張力付与方向に回転させる。

この位置パルスPSはカウンタ回路64によってアップカウントされるとともに、アンドゲート66が開き時間発生回路65のクロックパルスをカウンタ回路64はダウンカウントする。

このカウンタ回路64の内容は零デテクト回路67によって監視され、カウンタ回路64の内容が零となると、零デテクト回路67から零デテクト出力が発生し、アンドゲート68を介しフリップフロップ61をリセットする。これによって駆動信号がオフとなり、ドライバ回路63は張力付与モータ42の駆動を停止する。

一方、このフリップフロップ 6 1 のセット出力である駆動信号は甲字抑止信号 I N P として印刷制御部 8 へ与えられ、印刷制御部 8 による甲字動作制御を駆動信号のオン期間中、即ち張力付与モータ 4 2 の駆動中抑止する。

このエンコーダ30からの位置パルスPSの数は、ノブ31の回転による用紙送り量に比例しているので、用紙送り量に比例した時間だけ張力付与モータ42が駆動され、張力付与動作を行うことになる。

このため、用紙 P P には外力による送り量に応じた張力が付与され、張力付与制御が正確に行える。

又、用紙PPへの張力付与制御中に印刷ヘッドの印字動作を抑止することによって、たるみが除去されない間(適正な張力が付与されない間)に印刷動作が行われてしまうことを防止できる。

(c) 第3の実施例の説明

第4図は本発明の第3の実施例の構成図である。 図中、第3図で示したものと同一のものは同一 の記号で示してあり、68は逆転検出回路であり、 2相の位置パルスPSの時間関係から逆転を検出 して後述するアンドゲートを開くもの、69はア ンドゲートであり、逆転検出回路68の逆転検出 出力によって開かれ、位置パルスPSをフリップ フロップ 6 1 及びカウンタ回路 6 4 に出力するものである。

この実施例では、ノブ31によって用紙PPが 逆方向に送られた場合にのみ張力付与機構 4 を駆 動して、逆方向送りの場合に生じ易い用紙のたる みを吸収しようとするものである。

以下、第4図の実施例の動作について第5図動作説明図を用いて説明する。

エンコーダ32は、第5図に示す如く位相のずれた2相の位置パルスP1、P2を出力するものとする。

前述の実施例と同様にコントローラ 7 からの非 駆動信号NOTPFがオンとなるとアンドゲート 6 0 が開き、位置パルスPSの入力が可能となる。 位置パルスPSは逆転検出回路 6 8 の構成、動作 は間知であるが、簡単に説明すると、エンコーダ 3 2 からは位置パルスP1とそれに対し位相がエ / 2 ずれた位置パルスP2 が発生する。ここで停 止位置をAとすると、逆転時には位置パルスP2

2の実施例と同一の動作を行い、位置パルスPSの数に比例した時間分の駆動信号がフリップフロップ 6 1 から発生し、ドライブ回路 6 3 を介し張力付与モータ 4 2 を駆動し、用紙PPに張力を付与する。

## (d) 他の実施例の説明

上述の各実施例においては、張力制御部6をハードウェアによって説明したが、これをコントローラ7のプロセッサのソフトウェアによって実行することもできる。

又、検出手段も送りモータ30の位置フィード バック検出用エンコーダの例で説明し、クローズ ドループ制御によるもので説明したが、これに限 らず専用のエンコーダ等の検出手段を設けてもよ い。

以上本発明を実施例により説明したが、本発明 は本発明の主旨に従い種々の変形が可能であり、 本発明からこれらを排除するものではない。 (C)、それに続いて位置パルスP1(D)が発生し、正転時には位置パルスP2(B)、それに 続いて位置パルスP1(D)が出力される。

従って、逆転検出回路68で位置パルスP1、 P2の時間間隔を測定すれば、逆転か正転かを判別できる。即ち、逆転時には最初の位置パルスP 2までの時間t3が次の位置パルスP1までの時間t4より長く、正転時はこの逆である。

このようにして逆転検出回路68はアンドゲート60からの位置パルスPSから逆転か正転かを 検出し、正転時には、アンドゲート69を開かない。従って、フリップフロップ61が位置パルス PSによってセットされないので、張力付与機構 4は駆動されず、用紙PPへの張力付与制御は行われない

一方、逆転検出回路 6 8 が位置パルス P S から逆転を検出すると、逆転検出信号を発してアンドゲート 6 9 を開く。これによって、アンドゲート 6 0 からの位置パルス P S がフリップフロップ 6 1 及びカウンタ回路 6 4 に与えられ、第 3 図の第

### (発明の効果)

以上説明した様に、本発明によれば、というの非制御中に用紙の位置合わせ等のため外力自動では、用紙送りを行っても、用紙のたるみをきることができることができる人で印字のムラや重ね打ち等の印字であれた。特によることができ、特にドットラインとを防止することができない。必要なものに適用して好適である。

又、用紙の位置合わせを安心して行えるという 効果も奏し、実用上も優れた効果を奏する。

## 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の原理説明図、

第2図は本発明の第1の実施例の構成図、 第3図は本発明の第2の実施例の構成図、 第4図は本発明の第3の実施例の構成図、 第5図は第4図実施例の動作説明図、

第6図は印刷装置の説明図、

# 特開昭62-119072 (6)

第7図は従来技術の説明図である。

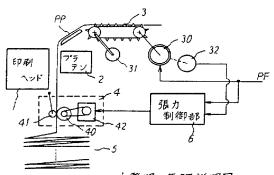
図中、1 …印刷ヘッド(印刷機構)、

3……トラクタ(搬送手段)、

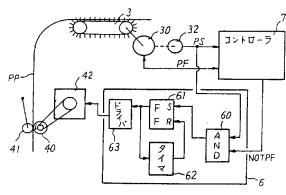
4 ……張力付与機構、

6 ---張力制御部、

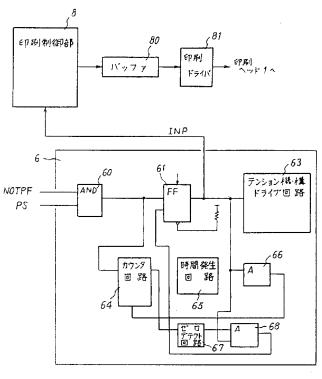
3 2 … 検出手段。



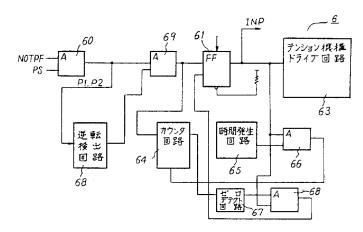
本発明の原理説明図 第 1 図



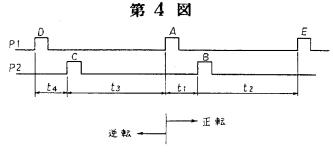
第一の実施例の構成図 第2 図



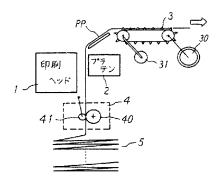
第2の実施例の構成図 第3図



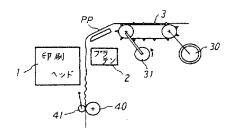
第30実施例の構成図



第3の実施例の動作説明図 第 **5** 図



印刷装置の説明図 **第 6 図** 



従来技術の説明図 第7図

**PAT-NO:** JP362119072A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 62119072 A

TITLE: PRINTING APPARATUS

**PUBN-DATE:** May 30, 1987

# INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

ABE, AKIHIRO

KAMATA, AKINORI

## ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

FUJITSU LTD N/A

**APPL-NO:** JP60259366

APPL-DATE: November 19, 1985

INT-CL (IPC): B41J015/16 , B65H023/192 ,

G06K015/16

US-CL-CURRENT: 400/613.2 , 400/616.2 , 400/636

## ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain a printing apparatus capable of absorbing the slackening of a recording medium even if said slackening is generated when the recording medium is fed by external force during the non-control period of a feed means, by applying tension to the recording medium in such a

state that the feed means does not feed the recording medium by a driving order.

CONSTITUTION: When a controller 7 stops the output of a driving order PF to stop a feed motor 30, a tractor 3 also stops and the feed of paper PP is stopped. The controller 7 turns a nondriving signal NOTPF ON during this non-control period. When a user operates a knob 31 to drive the tractor 3 in this state, the paper PP is fed and the feed motor 30 also rotates and, by this operation, a position pulse PS is outputted from an encoder 32. This position pulse PS sets a flipflop 61 through an AND gate 60 opened by the nondriving signal NOTPF. The setting output of the flip-flop 61 is turned ON by the setting of the flip-flop 61 and a driving signal is applied to a driver circuit 63 to rotate a tension applying motor 42 and a roller 40 is rotted to a tension applying direction.

COPYRIGHT: (C) 1987, JPO&Japio